

発行：唐津街道むなかた推進協議会
お問い合わせ先：協議会事務局（宗像市役所都市計画課内）
TEL：0940-36-1484 FAX：0940-37-1242
mai：tosikei@city.munakata.fukuoka.jp

「唐津街道むなかた」平成23年度の活動報告



原町に設置された「案内看板」

赤間宿に設置された「追分石」

案内看板・灯籠・追分石を新たに設置
唐津街道赤間宿と南郷地区の原町に、市が案内看板（赤間宿7ヶ所、原町6ヶ所）と灯籠（赤間宿1ヶ所、原町3ヶ所）、追分石（赤間宿1ヶ所）を整備しました。唐津街道むなかた推進協議会のメンバーと市の間で十分な協議を行い、設置場所や内容等を決めていきました。赤間宿では、御茶屋跡、問屋場跡などを、原町では醤油造跡、恵比須様などを紹介した看板を設置。訪れた人が街並みを歩きながら、唐津街道の歴史を学べるようになりました。みなさんも、唐津街道の赤間宿と原町を散策してみたいかですか。住み慣れたまちの新しい発見ができるかもしれません。

9月23日快晴のもと、第15回九州大道芸まつりが開催されました。原町唐津街道沿いにステージや多くの出店を設置、また、かかしコンクールのも行い、今回はミステリーバスツアーの参加、JR九州のウォーキングラリーなどもあり、参加者はおよそ5千8百名と大勢の客で賑わいました。また20組の芸人が大道芸を披露。ブルガリア舞踊団の参加もあり国際色豊かな祭りとなりました。

九州大道芸まつり



7月14日午後6時より、原町祇園祭が行われました。原神社で祭典を行い、神輿を担いでおくだりが行われました。神輿は原神社から王丸橋まで行き高瀬川でお潮井取りの神事を行い、原神社へ戻りました。今年は快晴に恵まれ子供たちの神輿も元気に下って行きました。

原町祇園祭



新装！五卿西遷の碑
「五卿西遷の記念碑」は、幕末政変の最中、三条実美ら5人の公卿が赤間宿に滞在したことを記念して建てられた碑です。4月、地元の方々の手によって、きれいに清掃され、文字には丁寧に金箔が入れられました。



須賀神社のどんど焼き
1月15日、須賀神社でどんど焼きが行われました。正月飾りやしめ縄などを家々から持ち寄り燃やしました。また、残り火では焼き芋の楽しさも境内入り口では女性グループが、手づくりのおぜんざいやお漬物のお振る舞い。気温は低かったのですが、とっても心温まる催しでした。



ギフト・サミット・ウォーキング...唐津街道沿線の連携がより強化！



唐津街道ギフト誕生
12月、同じく西新エルモール・プラリバから、クリスマス抽選会の当選賞品依頼があり、唐津街道ギフトセットを製作しました。秋の物産展に出店していただいた店舗の商品から、厳選しました。受け取った当選者からも喜びのお声をいただきました。

街道旅する物産展
昨秋、福岡市早良区「西新・中西・高取勝鷹夢まつり」での唐津街道ブース出店をきっかけに、今年と同エリアにある西新エルモール・プラリバの協力により、建物内で初めての「唐津街道物産展」を開催しました。「唐津街道を旅する物産展」をコンセプトとし、9月から10月の4週間、毎週沿線の異なる地域が登場するという遊び心を付け加えました。赤間・姪浜・前原・唐津の4地域が出店し、各地域の特産品が登場しました。赤間宿からは、山下蒟蒻店のこんにゃく、勝屋酒造の甘酒などが並んだほか、赤間宿や原町を紹介するパンフレットも人気となりました。



今年のサミットは深江宿
唐津街道沿線で地域づくりに取り組み方々の互いの交流と情報交換を目的に、4年前に始めた「唐津街道サミット」。今回第5回となるその舞台は、唐津街道の宿場町であり、豊前中津領の陣屋町でもあった深江宿。秋晴れとなった10月16日、太閤秀吉にゆかりの深い深江神社では「神幸祭」が行われ、鉄箱に毛槍、立笠などを持った江戸時代さながらの大名行列を見学。また、松末地区にある民家の土蔵を改装したStudio Kuraにて、郷土糸島の画家松永冠山が描いた大作「唐津街道」を鑑賞しました。夕方からは、二丈温泉きららの湯に場所を移し、地域ごとに最近の活動状況を報告し合い、情報交換を行いました。その後、懇親会を開催し、お互いの親睦を深めることができました。



歩く唐津街道の旅2011
昨年に引き続き今年も、歩く唐津街道の旅2011（前原宿場通り応援隊）の皆さんが、7月24日に赤間・原町へ来られました。当日は、前原・新宮・古賀・福津・宗像等から28名の方が参加され、赤間を9時半すぎに出発し、原町に11時ごろ到着されました。赤間では、ボランティアガイド（田中さん、清水さん）に赤間宿の街なみを案内していただき、原町では、まちづくり会の時安会長のご好意により、冷たいところてんやお茶が振舞われ、垣田事務局長が原町の概要や、現在のまちづくり活動の状況などを説明していただきました。赤間・原町の街なみを楽しまれた皆さんは、11時半すぎに唐津街道を元気に次の目的地へ向われました。



街道筋のお宅を訪問！赤間宿歴史お宝調査

嫁入り道具が揃う！赤間の賑わいが明らかに

赤間宿歴史お宝調査。ここで言う「お宝」とは、けして高価なものを指しているわけではありません。赤間宿の歴史的価値を、後世に伝えていくことができる貴重な資源（物や資料など）、それを「お宝」と呼んでいます。

そんな赤間宿の「お宝」を新たに発掘するため、10月から12月の間、街道筋のお宅を中心に訪問させていただき、歴史お宝調査を実施しました。

今回の調査では、江戸期の新発見はできませんでしたが、明治以降の商売繁盛の歴史を裏付ける「引き札」や「看板」が新たに見つかりました。

また、当時の暮らしぶりを示す道具（お椀、お膳、教科書、鏡、お歯黒など）の発見や、建築とその関連（神棚、間取り、うちわ入れ、刀鐔の欄間、明かりとりなど）も確認されました。

家の建替を契機に資料を処分された家庭が多いこと、赤間生まれの方より、他地区からの転入者のほうが、赤間の良さを実感されている、赤間に誇りを持っている割合が高いことなど、興味深い意見をいただくことができました。



視察研修会を開催！唐津街道姪浜まちづくり協議会

平成24年1月18日、赤間・原町から計14名で視察研修会を行いました。行き先は福岡市西区姪浜。姪浜は唐津街道の宿場町で、古い町家があり商店と住居が混在するなど、赤間・原町と似た特徴を持った地域です。今後、赤間宿でのまちづくり組織設立を見据え、町屋の保存活動を展開しまちづくりを進めている「唐津街道姪浜まちづくり協議会」の立ち上げ経緯や活動内容の把握を目的に伺いました。

午前は、協議会の設立経緯、組織運営、取組内容、今後の計画をお聞きしました。質疑では、会員構成や活動予算、地元との関係性、町屋の保存手法など、かなり突っ込んだ内容が投げかけられました。

午後は、西区よかとこ案内人に、姪浜のまち歩きを先導いただきました。姪浜の歴史や地域の特徴を学ぶと同時に、協議会の提案によって、古い町屋が修景・保存された実例を見ることができました。



今年の目玉は時代衣装！唐津街道赤間宿まつり



毎年、勝屋酒造さんの蔵開きにあわせて開催される「唐津街道赤間宿まつり」。

今年は、平成24年2月19日に開催されました。当日は、気温が低かったにも関わらず、街道にあふれる人・人・人。本当に多くの方々に、赤間宿まで足を運んでいただきました。

メイン会場となるステージでは、地元の団体が、太鼓やダンスなどを次々と披露。また、街道沿いの各会場では、さげもんの公開や商工会による餅つきが行われ、祭りを盛り上げました。出光佐三生家、萩尾邸、石松邸の3軒では、民家開放も行われ、赤間小学校のジュニアボランティアガイドが、見学者に対して一生懸命な解説と案内をしてくれました。

みんなの力で寒さ吹き飛ばせ！



お祭りです大事なのは携わった本人が楽しむこと

今回の目玉は初の試みとなった「時代衣装での仮装行列」。祭り前にも関わらず、西日本新聞やRKB毎日放送の「今日感テレビ」に取材いただく注目ぶり。赤間には歴史があると幅広く知ってもらい、さらに、今年8月、宗像ユリックスで開催される「大赤間展」の来場にもつなげたいと企画がされました。

地区内外の市民約100名が侍や町娘、花魁、商人などの姿に仮装し、町中を練り歩きました。プログラムの最後には、盛り上げた仮装に対して表彰も行われました。なお、仮装行列の効果か、会場内には例年より着物姿の方が多く見られました。最初は照れがあったおじちゃんも、衣装に身を包むとその気になる。お祭りで大事なことは、実際に関わった本人が一番楽しむことではないでしょうか。

唐津街道の歴史紹介

赤間えびす座（須賀神社）

赤間えびす座は、赤間区の伝統行事で、毎年12月の第1日曜日、須賀神社にて行われます。平成23年12月4日の開催当日は、早朝より縁起が良いとされる一番座を目指して多くの方が来られました。

まず、境内入り口の受付で、あらかじめ購入していた座券と木製の座の番号札を交換。案内を待って拝殿へ入場します。机には、紅白餅と紙袋に入ったスルメ、昆布が配られ、数回の打ち込みをしながら、神官のお祓い、お神酒をいただきます、いよいよ目玉の「福引き」。様々な景品が当たりますが、なかでもお託宣が読み上げられるとひととき大きな歓声が上がります。

その後、午前10時の閉座まで実に15回以上の座を繰り返し行います。

景品	抽籤	抽籤	抽籤
1 福引き	2 福引き	3 福引き	4 福引き
5 福引き	6 福引き	7 福引き	8 福引き
9 福引き	10 福引き	11 福引き	12 福引き
13 福引き	14 福引き	15 福引き	16 福引き
17 福引き	18 福引き	19 福引き	20 福引き

